

事務効率が飛躍的に向上するスクール・サポート・スタッフ活用！

見える化で時間短縮

「なにが」「だれが」「どこに」「いくつ」あるのかが不明瞭であった。探す、調整するに、時間のロスが発生していた。



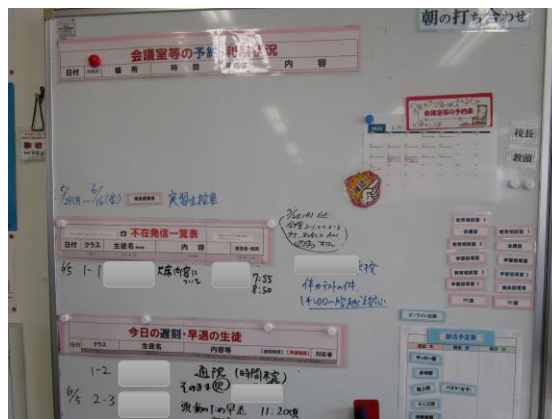
モノのあるべき位置や使用状況を見える化し、時間のロスを生み出さない仕組みを作った。

【効果】

- モノがすぐ探せる
- 電話対応に誰にでも応じられる
- 会議室などすぐに使用できる



・誰でも見つかるラベリング



・会議室、電話対応の一覧

実施までのプロセス

- ①モノの削減と精選
※スペースを生み出すために減らす
- ②ルールの設定
※「だれが」「いつ」「なにを」「どのように」記入するか設定
※使用状況の見える化も行う
- ③状況に応じて常にアップデート

見える化による効果

- ・モノ探しの時間 毎日5分カット
- ・事務調整の時間 毎日10分カット